

進捗管理シート（記入例）

計画（第5章）記載内容					左記の取組みに関連する事業・取組み				計画期間の取組み状況の確認①				計画期間の取組み状況の確認②			
方向性	番号	取組み	内容	局区等	平成30年度照会時の回答（計画策定の際に確認した内容）				令和2年度時点で把握				令和3年度時点で把握			
					局区	課	事業名・取組み	事業概要	令和元年度取組みの実施状況	実施状況に対する評価	課題	今後の取組みの方向性	令和2年度取組みの実施状況	実施状況に対する評価	課題	今後の取組みの方向性
方向性1	1	児童、高齢者、障害者に向けた虐待相談窓口の周知	市民全体を対象とした、ホームページやリーフレット等による、児童虐待、高齢者虐待、障害者虐待に関する各種相談機関や相談ダイヤルの周知	健康福祉局 子供未来局	健康福祉局	障害企画課	障害者に対する虐待相談窓口の周知	市民全体を対象とした、様々な手法（ホームページ、リーフレット等）を用いた、障害者虐待に関する各種相談機関や相談ダイヤルの周知	[年度当初確認] (例) 相談窓口に関するリーフレット等を作成し、区役所等の窓口を設置(〇〇〇〇部)。	[年度当初確認] (例) 市民全体に対して、広く相談窓口に関する情報提供を行うことができた。	[年度当初確認] (例) 社会全体に対して、より周知を図るため、効果的な情報提供方法を検討する必要がある。	[年度未確認] (例) テレビなどのメディアの活用や、関係機関と連携した形での周知を図る。	[年度当初確認]	[年度当初確認]	[年度当初確認]	[年度未確認]
方向性1	1				健康福祉局	高齢企画課	高齢者に対する虐待相談窓口の周知	市民全体を対象とし、リーフレットを用いた、高齢者虐待に関する各種相談機関の周知								
方向性1	1				子供未来局	子供家庭支援課	児童に対する虐待相談窓口の周知	市民全体を対象とした、様々な手法（ホームページ、リーフレット等）を用いた、児童虐待に関する各種相談機関や相談ダイヤルの周知								
方向性2	67	関係機関職員向けゲートキーパー養成研修の実施	行政窓口、教育機関、労働関係機関、地域の相談関係機関の職員を対象とした、適切な対応を学ぶための研修の実施	健康福祉局	健康福祉局	精神保健福祉総合センター	専門職向けゲートキーパー養成研修	自殺の危険性のある方と関わる専門職を対象に、自殺に関する知識や適切な対応を学ぶための研修を実施します。	(例) 関係機関職員向けに、「身近な人の自死を防ぐ」をテーマに研修会を実施(受講者▲▲名)。	(例) 自死に至るプロセスを学ぶことで、支援技術の向上を図ることができた。	(例) より市民と接する機会のある職員にも自死に関する基本的な理解の促進が必要。	(例) 様々な窓口業務を行う職員向けの参加を促すための工夫を行う。				
方向性2	67				健康福祉局	精神保健福祉総合センター	市職員向けゲートキーパー養成研修	様々な窓口で市民と接する市職員や外郭団体職員を対象として、ゲートキーパーの役割や具体的な対応を学ぶための研修を実施します。								
方向性3	130	労働相談の実施	社会保険労務士による、職場や仕事上の悩み等、労働に関する様々な問題についての相談の実施	市民局	市民局	市民生活課	労働相談の実施	職場や仕事上の悩みなど、労働に関するさまざまな問題について労働相談窓口を開設（週1回）し、労働に関する問題を解決するための手続きや、ケースに応じた対処方法についてのアドバイスを実施しています。	(例) 面接による相談（予約制）を年間週1回実施(相談延件数〇〇件)	(例) 悩みや困りごとを整理し、困りごとに応じた適切な機関を紹介することができた。	(例) 相談件数が前年度より増加。より多くの市民に周知を図る必要がある。	(例) 市政だよりやホームページによる周知をより強化する。				
方向性4	210	学校支援地域本部による地域ボランティアと学校の効果的な連携推進	地域ぐるみで子どもを育てる観点から、学校の求めに応じて地域ボランティア（地域住民、地元企業等）が協力することを通じた、学校・家庭・地域社会の連携推進	教育局	教育局	学びの連携推進室	学校支援地域本部事業	地域住民や地元企業の協力を得ながら学習支援や防犯巡視をはじめとする様々な学校支援を実施します。	(例) 学校支援地域本部を市立学校〇〇箇所を実施。	(例) 多くの市立学校で、地域住民、企業などと協働した取組みを進めることができた。	(例) 全ての市立学校で、学校支援地域本部の運営を行うことを目指す。	(例) 管理職や担当教員への情報提供、家庭や地域社会との協働に関する研修の充実。				